

JAPANESE SOCIETY FOR INTERNATIONAL NURSING

(JSIN)

国際看護研究会 第16回学術集会 抄録集
(第70回国際看護研究会)

外国人看護師の質の担保について考える

会 長 : 成瀬和子 (神戸市看護大学)

日 時 : 2013年9月14日 (土) 10:00~17:00

会 場 : 独立行政法人国際協力機構 JICA 横浜

(神奈川県横浜市中区新港2-3-1)

総 会 : 第1会場 (12:50~13:20)



国際看護研究会第16回学術集会事務局

〒651-2103 神戸市西区学園西町3-4

神戸市看護大学内

E-mail : kokusaikango2013@gmail.com

ごあいさつ

国際看護学会第16回学術集会開催にあたって

国際看護研究会第16回学術集会
会長 成瀬和子（神戸市看護大学）

国際看護研究会では、国際看護に関する研究を発表し知識を深め、また国際看護に関心を持つ方々との交流をはかることを目的とし毎年学術集会を開催しております。早いもので本学術集会も16回目を迎えることになりました。日頃より「国際看護研究会」の活動にご理解とご協力を頂いております皆様に、心より感謝申し上げます。

20余年の間に人と物の国際的な流れは拡大・迅速・複雑化し、看護師をめぐる国際労働市場も大きく変化してきました。日本もその流れに巻き込まれ、2008年より経済連携協定の枠組みのもとで外国人看護師を「看護師候補者」として受け入れています。それ以外にも外国人看護師と一緒に働く機会は増えています。しかし、様々な人々の努力と献身によって受け入れ制度が成り立っているのが現状で、受け入れに関する様々な課題が次第に浮き上がってきています。今回はそのひとつである「看護師の質」をテーマに取り上げ、学術集会を開催することに致しました。外国人看護師受け入れの実績が長いイギリスを例にしながら、日本の外国人看護師の質の担保の現状と課題について皆様と議論を深めていけたらと考えております。

皆様の積極的なご発言、ご参加をお願い申し上げます。

2013年 9月 14日

<プログラム>

【第1会場 かもめ】

10:00 -10:05 オリエンテーション

10:05 -10:10 開会のあいさつ

10:10 -11:00 **基調講演 座長：森 淑江（群馬大学大学院）**

イギリスにおける外国人看護師の受け入れ制度と質の担保
第16回学術集會会長 成瀬 和子（神戸市看護大学）

11:10 -12:00 **一般演題（口演） 第1群「途上国における看護活動」**
座長：須藤 恭子（国立看護大学校）

- O-1 看護ボランティアを通じて把握したキリバスの医療
李 亞員（群馬大学大学院保健学研究科博士前期課程）
- O-2 ウズベキスタン共和国での国際協力活動—看護師へ試みた体位変換演習の効果—
隅田 さやか（群馬大学大学院保健学研究科博士前期課程）
- O-3 ネパールとバヌアツでの看護教育現場の活動報告
宮井 美津子（元 JICA シニアボランティア）

12:00 -13:20 昼食・休憩

12:50 -13:20 **平成25年度 国際看護研究会総会（会員参加）**

13:30 -15:00

シンポジウム 「EPA 看護師候補生の質の担保の現状と課題」

座長： 石川陽子（首都大学東京）

【シンポジスト】

- 語学力の担保：日本語教育の立場から 池田 敦史（首都大学東京）
- 看護知識の担保：国家試験対策指導者の立場から 奥島 美夏（天理大学）
- 看護実践能力の担保：国試合格者採用機関の立場から 伊東 真由美（菊名記念病院）

15:10 -15:55

一般演題（口演） 第3群「経験を未来につないで」

座長：森山 ますみ（日本赤十字九州国際看護大学）

- O-7 第4回国際協力シンポジウムに参加して
谷口 悠月（聖泉大学）
- O-8 青年海外協力隊の経験を未来へつなぐ
松永 早苗（聖泉大学）
- O-9 スリランカの農園地域の暮らしと母子の健康
磯邊 厚子（聖泉大学）
- O-10 フィリピンM市における思春期性感染症予防の親の知識と性に関する
子どもへの教育について
田中 祐子（聖泉大学）

16:00 -16:05

閉会のあいさつ

